

# 日本中世英語英文学会 設立 20 周年記念大会プログラム

2004 年 12 月 11 日(土)・12 日(日)

武庫川女子大学中央キャンパス

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町 6-46

## 第 1 日 12 月 11 日 (土)

11:00–16:00 受付 (マルチメディア館 1 階 メディアホール前)

\* 会員控室 (マルチメディア館 5 階 503 教室)

12:30–13:40 開会式・総会 (マルチメディア館 1 階 メディアホール)

司会 和田 葉子 (関西大学)

開会の言葉

会長 今井 光規 (摂南大学)

開催校挨拶

武庫川女子大学学長 山本 俊治

議事

事務局報告

事務局長 海老久 人 (神戸女子大学)

編集委員会報告

編集委員長 柳 さよ (福岡大学)

大会準備委員会報告

大会準備委員長 西村 秀夫 (姫路獨協大学)

大会案内

開催校準備委員長 松原 良治 (武庫川女子大学)

13:45–14:55 特別講演 I (マルチメディア館 1 階 メディアホール)

司会 中尾祐治 (中部大学)

Fifty Years of Medieval English Studies in Korea—Retrospect and Prospect—

Park, Young-Bae

(Kookmin University)

15:15–17:45 シンポジウム (マルチメディア館 1 階 メディアホール)

Monumental Modern Medievalists: A Symposium

総論・司会 William Snell (慶應義塾大学)

1. Eric G. Stanley

Richard J. Kelly (神戸大学)

2. Scholars and Saints: Some Readers of Middle English Saints' Legends

John Scahill (慶應義塾大学)

3. John M. Manly and Edith Rickert

William Snell (慶應義塾大学)

4. Charles Williams—A Medieval Visionary in the Modern World

Valerie Ann Wilkinson

(静岡大学)

15:15-17:25 研究発表Ⅰ (マルチメディア館5階 505教室)

司会 家入葉子 (京都大学)

1. 「妨げる」を意味する動詞の構文の発達—*lettan*を中心に—  
豊島実和 (東京大学大学院)

司会 小川 浩 (昭和女子大学)

2. 初期中英語における間接話法と接続詞 *pat* の有無について  
—従属節が(*g*)*if*節を伴う場合— 大津智彦 (大阪外国語大学)

司会 西村公正 (関西外国語大学短期大学部)

3. 主語機能の不定詞・節の通時的—研究 佐藤 勝 (日本大学)

15:15-17:25 研究発表Ⅱ (マルチメディア館5階 506教室)

司会 松下知紀 (専修大学)

4. もう一つの「自然」*kynde* の意味 : *Piers Plowman Tradition*  
浅香佳子 (大阪国際大学)

司会 高田康成 (東京大学)

5. *Jokers in the Packs: Reading Chaucer's Ugolino and Philomela Stories  
Ironically not Iconically*  
Dylan Jones (奥羽大学)
6. “tempus”と“aeternitas” : *The Knight's Tale* における Chaucer の「時」の意識  
河崎征俊 (駒澤大学)

18:30-20:30 懇親会 (ノボテル甲子園)

## 第2日 12月12日(日)

9:30-13:30 受付 (マルチメディア館1階 メディアホール前)

\*会員控室 (マルチメディア館5階 503教室)

10:00-11:10 特別講演Ⅱ (マルチメディア館1階 メディアホール)

司会 小林宜子 (東京大学)

The Necessity of History: Reading Chaucer's *Clerk's Tale*

Lee W. Patterson

(Yale University)

11:20-12:30 特別講演Ⅲ (マルチメディア館1階 メディアホール)

司会 小倉美知子 (千葉大学)

Language, Class and Region in Late Medieval England

Jeremy J. Smith

(University of Glasgow)

13:30–14:55 **研究発表Ⅲ** (マルチメディア館 5階 505 教室)

司会 池上恵子 (成城大学短期大学部)

7. 写本テキストに見る句読法と統語論

—ウルフスタンのラテン語及び古英語説教散文において

藤井香子 (大阪学院大学)

司会 田島松二 (九州大学)

8. *Sir Gawain and the Green Knight* における従属節と付加節

—定型表現としての使われ方

守屋靖代 (国際基督教大学)

13:30–14:55 **研究発表Ⅳ** (マルチメディア館 5階 506 教室)

司会 米倉 綽 (京都府立大学)

9. Vernacular Translations of the Bible in Fifteenth-Century England: the Case of a Middle English ‘History of Genesis’ (St John’s College, Cambridge, MS G.31)

田口まゆみ (大阪産業大学)

司会 向井 毅 (福岡女子大学)

10. De Worde’s Use of Multiple Sources for the 1498 Edition of the *Canterbury Tales*

徳永聡子

(日本学術振興会特別研究員／慶應義塾大学大学院)

15:00–15:15 **閉会式** (マルチメディア館 1階 メディアホール)

司会 海老久 人 (神戸女子大学)

閉会の言葉

副会長 佐藤修二 (中央大学)